

【Inventor版】

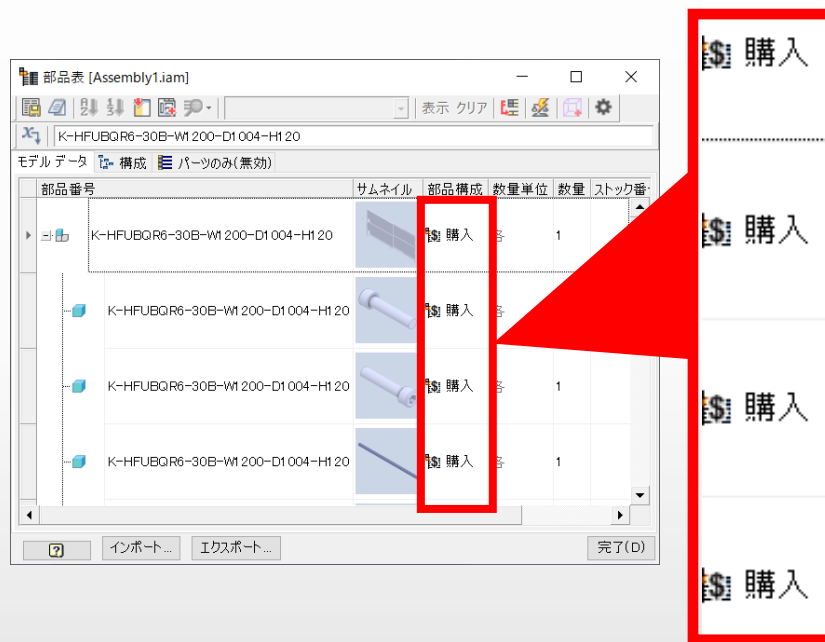
Version4.6.2

アップデートのご案内

- 1 新機能
- 2 アップデート方法のご案内

Ver.4.6.2新機能

部品表コマンド実行時に数量が型番でカウント可能

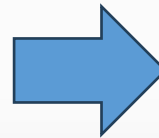
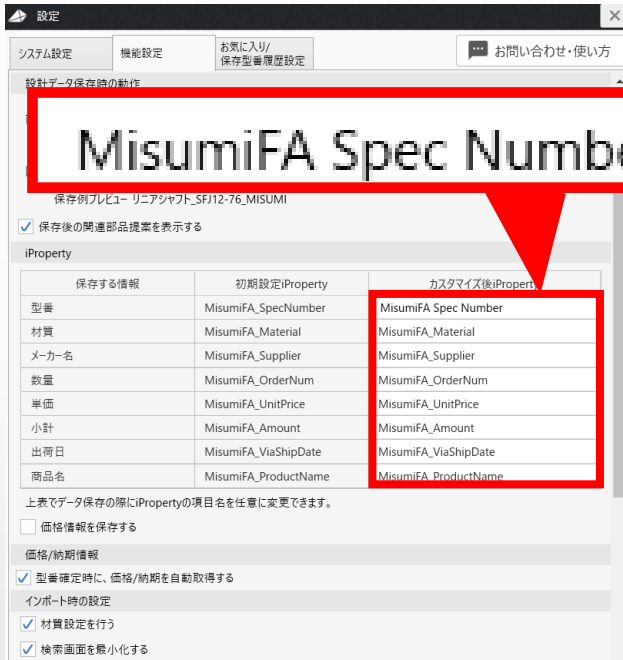


これまでiProperty > オカレンス > 部品構成は「標準」で設定されていましたが、
「購入」として設定されるように改善しました。

これにより、部品表コマンド実行時に、部品構成が「購入」で設定され、
数量が型番でカウントされます。

また、子部品の部品番号は型番ではなく、ファイル名を設定しています。

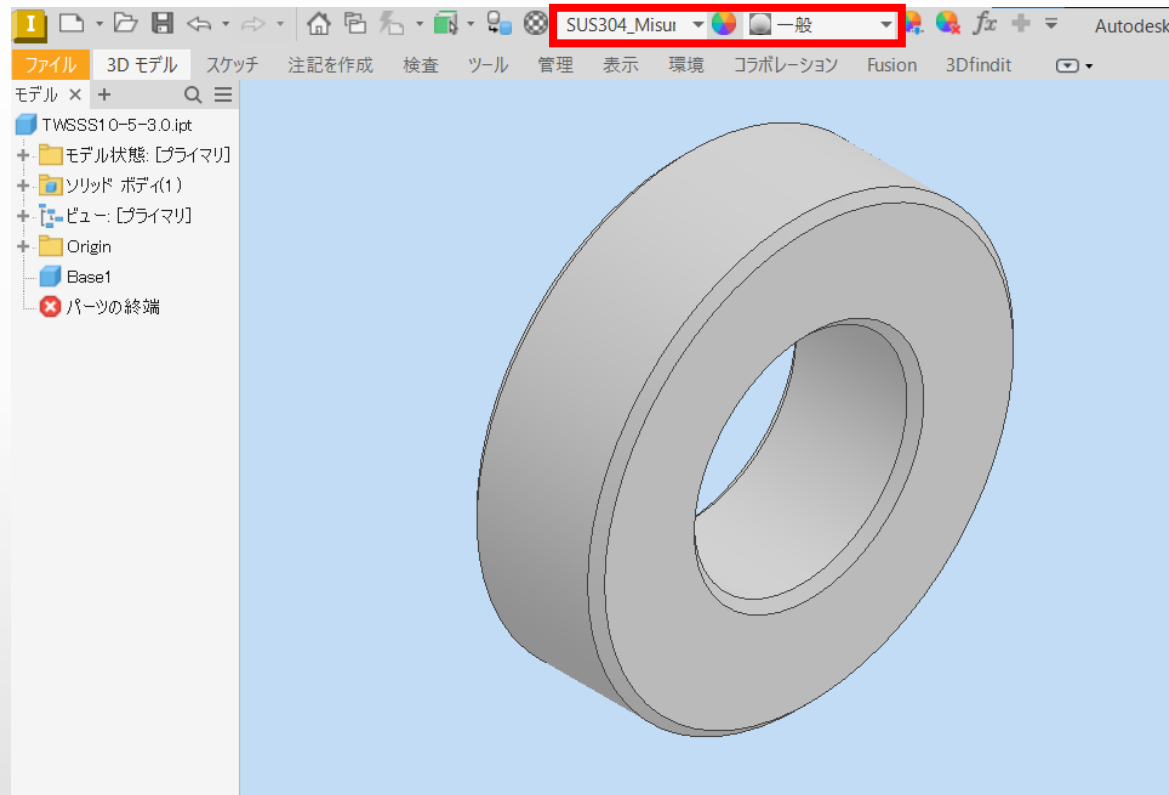
iProperty > カスタム項目名に”半角スペース”が利用可能



RAPiD Designのカスタマイズ後iPropertyの項目名で“半角スペース”が利用可能となりました。
これにより、項目名を柔軟に設定できるようになりました。

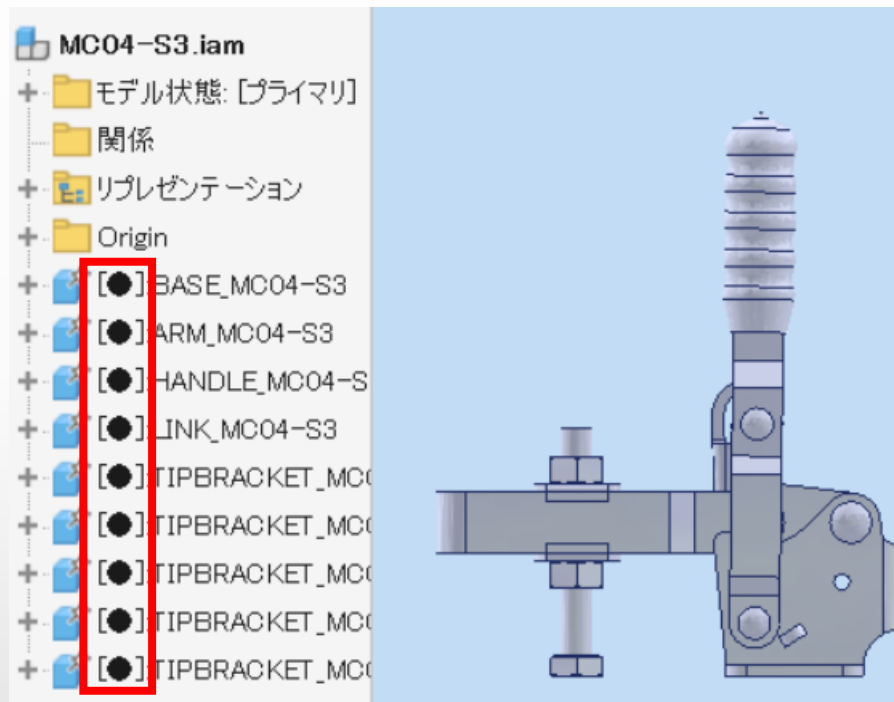
※使用できる文字は半角のa~z、A~Z、0~9、-、_ (アンダーバー)、#、@、+、&、%、半角スペースとなります。

インポートモデルの色が材料に追従



インポート後にInventor上でモデルの材料を変更した場合、色味が、材料変更後の色味に追従します。

構成部品はあらかじめ固定した状態でインポート可能



ツリーの前にある記号が「●」になって固定されます

アセンブリ部品をインポートする際、全構成部品が固定された状態でインポートが可能になりました。
これにより、構成部品を触ってずらしてしまったり、CAD上で見失うことがなくなります。

※設定で解除も可能

Ver.4.6.2アップデート方法のご案内

ログインすると以下のお知らせが表示されますので、指示に従いご対応をお願いします。（所要時間：1分）
※端末の管理者権限は不要です

